

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-111	Year Month Day Time 2014 年 5 月 5 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
新潟商	(23 1st 15 19 2nd 23 18 3rd 14 16 4th 19 OT)	藤枝明誠
76 ○		71 ●

主審:Referee
谷地 温 秋田
副審:Umpire
古川 俊和 福島
信太 悦美 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代高校女子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	田中 功平	CAP	15	3	2	2	3	4		角野 亮伍		-	-	-	-	0
5	×	原 健太郎		14	4	1	0	3	5	／	白井 観月		0	0	0	0	1
6	×	渡邊 大我		11	0	5	1	4	6	×	宮越 康禎		27	0	11	5	2
7		渡邊 拓磨		-	-	-	-	0	7	×	園田 健太		10	2	1	2	2
8	／	飛田野 翔太		2	0	1	0	1	8	×	片山 和哉		12	0	4	4	5
9	×	渡邊 浩平		20	0	9	2	2	9	×	川原 一仁		16	2	2	6	1
10	／	五十嵐 隆太		0	0	0	0	0	10		斉藤 将平		-	-	-	-	0
11	／	今井 佑二		0	0	0	0	0	11	／	野呂 拓真		0	0	0	0	1
12	／	相田 拓哉		0	0	0	0	0	12	／	富永 涼介		0	0	0	0	1
13	／	斉藤 大寿		1	0	0	1	0	13		石井 竜馬		-	-	-	-	0
14	×	澤井 大輝		13	1	3	4	1	14	×	阿部 駿太	CAP	5	0	2	1	0
15	／	渡邊 圭祐		0	0	0	0	1	15	／	林 大真		0	0	0	0	0
16	／	後藤 耀平		0	0	0	0	1	16		竹藤 裕		-	-	-	-	0
17		斉藤 匠		-	-	-	-	0	17	／	富田 一成		0	0	0	0	0
18		遠藤 佑恭		-	-	-	-	0	18	／	坂下 郁弥		1	0	0	1	2
コーチ		中屋 廣昭							コーチ		三上 淳						
Aコーチ		松田 慎也							Aコーチ		久保原 勇						
合計				76	8	21	10	16	合計				71	4	20	19	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がり、両チーム硬さが感じられる動きの中、新潟商は#9渡邊(浩)のジャンプシュートなどでリズムを掴みかける。#14澤井の3Pシュート、#9渡邊(浩)のジャンプシュートと連続得点が決まったところで藤枝明誠はタイムアウト。新潟商が少しずつ主導権を握っていく。その後も藤枝明誠は#9川原の3Pやドライブで得点するが、新潟商も#4田中、#5原の3Pで譲らず、23-15の新潟商リードで1Q終了。

2Q、新潟商は#9渡邊(浩)のゴール下や#5原の3Pなどでリズムよく加点していく。対する藤枝明誠も#6宮越、#8片山が果敢に攻撃し、ファールを誘って追いつがる。途中、藤枝明誠はディフェンスを2-3のゾーンに変えたあたりから攻撃のリズムが良くなり、#9川原のドライブや#6宮越のインサイドなどで巻き返し、42-37の新潟商5点リードで前半を折り返す。

3Q、開始早々藤枝明誠は#8片山、#7園田が立て続けに3Pを決め、あっという間に逆転に成功する。ところが、その後、藤枝明誠は#8片山のファールが4回と重なりリズムを崩していく。新潟商は#6渡邊(大)のインサイドや#5原の3Pなどで畳み掛け60-52の新潟商リードで3Qを迎える。

4Q、藤枝明誠は#6宮越がインサイドやドライブで奮起し、残り5分で再度同点まで追いつく。新潟商も#6渡邊(大)のファールが4回と重なりリズムを作れない状態が続く。終盤、新潟商#14澤井のスティールからの速攻を皮切りに #6渡邊(大)のジャンプシュートや#14澤井のドライブで突き放し76-71の新潟商の勝利に終わった。